

2022. 3.29 (火) 研修会

患者の暴言・暴力

—自分を守り巻き込まれない—

講師 岡山ミサ子 (オフィス JOC)

はじめてのオンライン研修会を姫野クリニック出雲・大田の合同で開催しました。ZOOMを使用し講義を聞きながらリアル会場（出雲 4 会場と大田 1 会場）の各会場で話し合いながら全体で共有するハイブリッド形式でした。実際の体験をもとに自分の感情を振り返りそれらを語り合いました。最後に今後チームとしてどう対応するかを話し合い発表し、良い意見がたくさん出されました。今後、実際に活かせるようにして行きたいと思います。



参加者の感想

- ・自分の意識のないところでも自分の感情に気づけてないことがあることに気づきました。
- ・患者の言いなりになったり甘やかしたりしないよう、しっかり境界線を引いて接しなければならなかったと感じた。
- ・患者さんからの暴言は我慢して聞き流したりしていたが、自分の気持ちを伝えようと思ったことがなかったので、今回の研修会で勉強になりました。
- ・機会があってそういう場面にあったときは、自分の気持ちを伝えてみようと思った。
- ・とても勉強になり、そしてとても楽しかったです。
- ・患者さんに対してこんなにはっきりと自分が受けた感情を伝えていいものだとは思っていませんでした。逆に伝えたほうが良いということを知れてよかったです。
- ・暴言・暴力・ハラスメントに対する場合は一人で対応せず複数人での対応することが重要だと知れた。自分が言われた時にはイライラすることもあるがその感情をどう患者に伝えるかが重要でアイメッセージをうまく活用して今後対応できれば良いかな。
- ・嫌だなと思ったり傷ついた思いを正直に伝えて良いと言われ気持ちが楽になった。
- ・患者との距離感をしっかりと持ちながらしっかりと患者の看護をしていきたいと思う。
- ・研修会で正しい知識を得ることができ、今後に生かすことができればよいと思いました。
- ・研修会がとても楽しく、話し合いで今後の対応を考え、いろいろな意見が出てチームとして頼もしいと感じました。みんなが元気になる研修会でした。
- ・また、このような研修会があれば参加したいと思いました。

以上